

## 令和2年度第2回政策会議概要

- 1 開催日時：令和2年5月14日（木）9:05～9:20
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり  
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

### 議題1 優先調達の推進について

#### ●森岡課長【障がい福祉課】（資料1に基づき説明）

これまでの取組状況及び令和2年度調達方針案を説明する。

調達目標額を前年度の7,500万円から300万円増やして7,800万円としたい。

縮小している事業もあると思うが、感染症対策等での多様な調達をお願いしたい。

#### ●大橋子ども・福祉部長

イベント縮小で難しいことは認識しているが、新型コロナウイルス対策事業等で積極的な活用をお願いしたい。

（質疑等なし）

### 議題2 「県民の声を受けて」公表分の概要及び令和元年度「県民の声を受けて」年間概要について

#### ●福永戦略企画部長（資料2に基づき説明）

4月1日及び4月16日に県Web（ウェブ）で公表した県民の声の件数は47件で、うち複数の所属で対応したのものがあり、県の対応件数は50件となっている。

主な内容としては、職員に関するものが5件で、うち新型コロナウイルスに関するものが3件あった。県民の声を受けて実施した案件は、業務の改善等へ反映したものが2件あり、2件とも新型コロナウイルスに関するものだった。

これら50件の意見は3月頃にいただいた意見が多く、新型コロナウイルスに関する意見が50件中28件を占めている。4月以降さらに新型コロナウイルスに関する声の総数が増えており、県民の皆さんの不安が顕著に表れていると考えている。各部局においては、こうした声にしっかりと寄り添い、対応いただくよう改めて徹底をお願いする。

続いて、令和元年度に県Webで公表した県民の声の件数は238件で、県の対応件数は280件となっている。

主な内容としては、職員に関するものとして、職員の応対・勤務等に関する意見が29件あり前年度と同数だった。多数寄せられた声については、一番多いものでも議会に関するものが22件で、特に突出して取り上げられた事案はなかった。年間の公表件数280件は、直近6年間の中でも最も少なくなっている。

県民の皆さんからの声は、県政発展のための貴重な情報であり、今年度も引き続き政策会議において報告させていただく。各部局におかれては、この「声」をしっかりと受け止め、適切に対応いただき行政運営に活用いただくようお願いする。

(質疑等なし)

以上